

2013年10月1日

西友、2013年度社会貢献活動助成プログラムでNPO 法人フローレンスを支援 「訪問型病児保育」サービスが東京都府中市に拡大、10月1日より開始

合同会社西友では、国内で社会貢献活動に取り組む団体の事業に対して助成を行う「社会貢献活動助成プログラム」において、認定 NPO 法人フローレンス(東京都千代田区 代表理事 駒崎弘樹 以下、フローレンス)に対する2013年度の助成を実施します。これは、2011年度、2012年度に続いて実施されるもので、今回の助成では、フローレンスの「訪問型病児保育」サービスの提供地域拡大を支援いたします。フローレンスでは、10月1日(火)より東京都府中市でのサービス提供を開始し、同市の共働き世帯約1万7000世帯へ向けて展開します。

「社会貢献活動助成プログラム」は、ウォルマート・ストアーズ・インクがグローバルで展開している社会貢献活動の方針に沿って、「女性の経済的自立支援」「食品寄付活動」「環境活動」「その他地域固有の活動」の4つの分野で、社会的な課題の解決に向けて活動を行っている団体に対して、西友が助成金を拠出するものです。

今回の助成では、「女性の経済的自立支援」を目的として、フローレンスが提供する「訪問型病児保育」サービスの拡大を支援します。子どもが病気になった際、病児専門の保育スタッフが会員の自宅に訪問し、保護者に代わって保育を行う同サービスを通じて、子どもを育てながら働く女性が看病のための欠勤などを心配することなく、安心して働けることをサポートします。

病児保育については、全国に病児保育施設が850ヶ所あるものの、保育所全体の23,400ヶ所に対しては3.6%と圧倒的に少なく、子どもを保育園に預けて働く親の大きな悩みとなっています。実際に、府中市には東京都心へ通う働き盛り世代や共働き世帯が多く、フローレンスに病児保育について要望が多く寄せられていました。



西友では、「2011年度社会貢献活動助成プログラム」より、フローレンスが提供する低収入のひとり親世帯向け病児保育事業「寄付によるひとり親支援プラン」の提供支援を行っています。この助成により、これまでに、ひとり親世帯約70世帯に対して、2年間の病児保育サービスが提供されています。また、2013年7月からは、フローレンスの「訪問型病児保育」サービスの提供地域拡大を支援しており、同月より埼玉県川口市に新たに展開しています。今後も、首都圏周辺の未展開地域への拡大支援を予定しており、フローレンスと協働して、「女性の経済的自立支援」を引き続き進めてまいります。

本件の助成に関しては、フローレンス代表理事 駒崎弘樹氏より以下のコメントが寄せられています。

「昨今の経済情勢より、共働き世帯は増加の一途をたどっています。特に東京都市部はこの傾向が強く、フローレンスには、日々病児保育サービス拡大を求める声が寄せられています。こうしたご要望に対応すべく、保育スタッフの増強をはじめ、様々な対策を講じておりますが、増え続けるニーズの全てに応えることが難しい状況です。今年7月の埼玉県川口市への助成に続き、今回、合同会社西友様より、さらなるご支援をいただけることとなり、東京都府中市展開が決定しました。志を同じくする企業との協働により、より多くの子育て世帯の“子育てと仕事の両立”を支えることができ、これ以上の喜びはありません。合同会社西友様に心よりの感謝を申し上げるとともに、これからも、子育てと仕事が両立可能な地域社会の実現に努力してまいります。」

西友では、今後も、環境・社会貢献活動を始めとするサステナビリティ(持続可能性)活動を広く多面的に展開してまいります。詳細については、西友ホームページ内「サステナビリティ・ページ」をご覧ください。

<http://www.seiyu.co.jp/company/sustainability/>

この件に関するお問合せ

合同会社西友 企業コミュニケーション部 広報室 TEL03-3598-7760

以上

〈ご参考資料〉

■西友とフローレンスのこれまでの協働について

2011年12月～：「ふくしまインドアパーク」を通じた被災地支援

震災後の2011年12月に、フローレンスの要請を受けて、西友が運営する「ザ・モール郡山」（福島県郡山市）内に「ふくしまインドアパーク」を設置。放射能の影響により屋外で遊ぶことのできない子どもたちに「屋内公園」を提供しています。保育士資格を持つ施設スタッフが常駐するほか、定期的に遊具の入れ替えを行い、いつでも安心して楽しく遊ぶことのできる場所となっています。2013年6月時点で、累計2万人の子どもたちが来場しています。

2012年1月～：ひとり親家庭に対する病児保育サポート

「社会貢献活動助成プログラム」の助成の一つとして、「女性の経済的自立支援」を目的に、2012年1月より、フローレンスが提供する、低収入のひとり親世帯向け病児保育事業「寄付によるひとり親支援プラン」の提供支援を行っています。この助成により、これまでに、ひとり親世帯約70世帯に対して、2年間の病児保育サービスが提供されています。母子家庭が利用者のほぼ全てを占めるこのサービスにおいて、ひとりで子育てを行う女性が安心して働けるようサポートしています。2012年7月からは、同プランの提供対象世帯の更なる拡大を目的に、店頭での「レジ募金」も実施しています。

2013年7月～：「訪問型病児保育」サービス提供地域の拡大支援

「社会貢献活動助成プログラム」の助成の一つとして、「女性の経済的自立支援」を目的に、2013年7月より、フローレンスが提供する「訪問型病児保育」サービスの提供地域拡大を支援しています。これにより、同月からサービスが埼玉県に初めて展開されることとなり、現在、川口市で提供されています。



「ふくしまインドアパーク」を通じた被災地支援



「病児保育」への助成を通じた女性の経済的自立支援

■「社会貢献活動助成プログラム」について

「社会貢献活動助成プログラム」は、ウォルマート・ストアーズ・インクがグローバルで展開している社会貢献活動の方針に沿って、「女性の経済的自立支援」、「食品寄付活動」、「環境活動」、「その他地域固有の活動」の4つの分野で、社会的な課題の解決に向けて活動を行っている団体に対して、西友が助成金を提供するものです。詳細については、西友ホームページ内「社会貢献活動への助成」ページをご覧ください。

<http://www.seiyu.co.jp/company/sustainability/subsidy/>

■認定NPO法人フローレンスについて

認定NPO法人フローレンスでは、2005年から「訪問型病児保育」サービスを展開し、現在、東京都23区、横浜市、川崎市等で2,500世帯以上の「子育てと仕事の両立」を支援しています。2008年からは企業・個人からの寄付を基にした、ひとり親世帯を対象に2年間の病児保育を提供する「ひとり親支援プラン」も提供しています。